

Weekly

名古屋西南ロータリークラブ

磯部 徹会長 年度テーマ

今年は10周年

国際ロータリー会長
グレンE・エスデス・シニア

Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp http://rc.nagoya-seinan.org/

承認 1995.3.28 例会日/木曜日
例会場/名古屋クレストンホテル
TEL052-264-8000会長/磯部 徹 幹事/長谷川龍伸
クラブ会報広報委員長/西川 博
事務局/名古屋市中区栄3-29-1
名古屋クレストンホテル1007号
TEL052-263-1324 FAX052-263-0730

Report

卓 話

「鵜飼のお話」

宮内庁式部職十八代鵜匠 足立洋一郎さん



第481回例会No. 33平成17年3月24日(木)晴

- ロータリーソング 「奉仕の理想」
- 出席報告 会員54名中41名出席
- 出席率 78.85% 出席計算人数52名
修正出席率 3月10日98.11%
- スピーカー 足立洋一郎さん
- ゲスト 入会 中川雅彦さん
- ビジター 名古屋南RC 近藤禎男さん

ニコBOX

● 明日から「愛・地球博」開幕です。名古屋経済が活性化することを期待します。

磯部会長、安江、水野、石田、河原、川崎、藤野（敬称略）

● 本日の卓話、「鵜飼のお話」宮内庁式部職十八代鵜匠の足立洋一郎さん、宜しくお願いします。

長谷川幹事、二俣、池井戸、矢野、西垣、和田、吉田、林、小野、植木、鈴原（敬称略）

後藤さん 三週続けてお休みします。

川原さん 本日入会予定の中川君ゲスト出席です。宜しくお願いします。

服部さん 春雨に濡れずにすみしました。藤野さんありがとう。

白浪五人男 10周年の折には多くの「おひねり」を頂きました。ニコBOXに入れさせて頂きます。

橋部さん 長女、敦子作NHK連続ドラマ「ファイト」が来週28日より始まります。応援をヨロシクお願い致します。

津田さん = 萬博の ロータリー館 春の色 =

本日合計 65,435円

新入会員紹介



氏名	中川雅彦 ナカガワ マサヒコ
紹介者	川原弘久、中村昭夫
職業分類	食品輸入販売
生年月日	1947年6月13日
趣味	読書

事業所

エーピーエル(株) 会長
460-0008
名古屋市中区栄 3-32-20
朝日生命矢場町ビル 5階
TEL052-251-1100 FAX052-261-4114

ロータリーの友 HPより

四つのテスト その由来をひもとく①

ダレル・トンプソン

(米国カリフォルニア州モローベイ RC)

THE ROTARIAN 1999年10月号

ロータリーの友 2000年1月号掲載

ロータリーの友 2003年10月号再掲載

今から60年以上も前の大恐慌のさなか、一人のロータリアンが4項目からなる簡明な倫理指針を考案しました。この指針は、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的羅針盤を提供することになりました。やがて、国際ロータリーによって採用され、広く知れ渡ることになったこの四つのテストは、今日では、ロータリーの基本理念

幹事報告

1. 例会後「現・次期合同アッセンブリ」がございましたので、該当の方はご出席お願い致します。
2. 本日夜6時より「第5回ロータリー情報ミーティング」を開催致しますので、該当の方はご出席願ひ致します。

次回例会のご案内

◎ 4月7日(木) 第483回例会

「雑誌月間にちなんで」

クラブ会報広報委員長 西川 博さん

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

の一つとなっています。今世紀におけるロータリーの最も素晴らしい声明の一つと言ってもよいでしょう。

創案は七つのテスト

この四つのテストの創案者であるハーバート J. テーラー(ハーブ)は、やり手で卓越したセールスマンであり、人の上に立つ人物でした。ハーブは行動家で、信仰心が厚く、道義を重んじる人物でした。1893 年に米国ミシガン州に生まれたハーブは、イリノイ州エバンストンのノースウエスタン大学を苦学の末、卒業しました。



ハーバート J. テーラー

彼は、YMCAおよび英国陸軍福祉機関の任務で渡仏し、第1次世界大戦では米国海軍の補給部隊員として従軍しました。1919 年にグロリア・フォーブリックさんと結婚して、米国オクラホマ州に新居を構えたハーブは、同地でシンクレア石油会社に勤務しました。彼は1年後に同社を退社し、保険・不動産・石油リース仲介業を始めました。数年に及ぶこの事業でいささかの成功を収めたハーブは、1925 年にイリノイ州に戻り、シカゴのジュエル・ティー社に入社、とんとん拍子に昇進しました。そしてやがてシカゴロータリークラブの会員となりました。1932 年、ジュエル・ティー社の次期社長候補であったハーブは、破産寸前状態にあったシカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を依頼されました。調理器具メーカーの同社は、総資産額を 40 万ドル上回る負債を抱え、倒産の瀬戸際にありましたが、ハーブはこの難事業を引き受け、危機に瀕した同社に自らの運命を託したのです。彼は、ジュエル社を辞め、これまでの給与の 8 割減という収入でクラブ・アルミニウム社の社長に就任しました。しかもそのうえ、運営資金に充てるため、自己資金 6,100 ドルを同社に投資したのです。信仰心の厚いハーブは、同社を建て直し、大恐慌下の沈滞ムードを払拭するための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供すべく、神の啓示を求めて祈りをささげました。

社の倫理訓について構想をめぐらせたハーブは最初、およそ 100 語からなる文章をしたためましたが、これは長すぎると判断しました。そこでさらに推敲を重ね、それを7つの項目にまとめたのです。四つのテストは当初は、七つのテストだったのです。しかし、これでも長いと考えた彼は、それを自問形式の 4 項目にまとめ上げ、それが今日の四つのテストとなりました。

広告に適用した四つのテスト

次にハーブは、できあがった項目を社の 4 部門の部長にはかりました。その4人はローマカトリック信者、*クリスチャンサイエンティスト、正統派ユダヤ教徒、長老派教会員という人たちでした。四つのテストが自分たちの宗教上の教義に反しないばかりでなく、私生活ならびに職業人としての生活の模範的指針になるものであることで、意見の一致を見ました。

このようにして、「言行はこれに照らしてから」の四つのテストが誕生したのです。

真実か どうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるか どうか

簡潔さの中に深い意味を包含するこのテストは、事の大小にかかわらず、クラブ・アルミニウム社が諸事決定を下す際の基本となったのです。しかし、テストというものはどんなものであれ、実際に検証される必要があります。実社会でうまくいくだろうか？ 事業家がその指針に従って仕事をこなしていけるだろうか？ ある弁護士はハーブにこう言いました。「もし私がこのテストを厳密に実行したら、私は飢え死にしますでしょう。ビジネスに関して言えば、四つのテストは絶対に実行不可能です」。この弁護士の懸念も、わからないではありません。他者の利益を立脚点とした上で、真理を実践し、行動評価を行うよう求める倫理システムは、どんなものであれ、大きな負担を伴います。そのようなテストは、誠実さと野望のバランスを取るのに腐心している人たちに、苦痛に満ちた葛藤を与えることにもなります。一つの生活様式として、それを現実的に実行できるかどうかをめぐって、世界中で熱い議論が戦われてきました。懷疑深く、消極的な考え方しかできない人たちはさておき、ロータリアンの中にも、四つのテストは極度に単純化された哲学であって、その有用性は疑わしく、相矛盾する趣旨からなっており、目標は非現実的である、と真剣に考えている人たちが常に存在します。このテストは、自らの動機と目標を思慮深く検討するよう求めるものです。真実、公平さ、思いやりに対する強調は、道徳的要素を多く含有しているため、“倫理的消化不良”を起こしてしまう人たちも確かにいます。しかし、1930 年代のクラブ・アルミニウム社においては、あらゆることが、四つのテストに照らして判断されたのです。まず広告に対してそれは適用されました。「より良い」とか「最高の」とか、あるいは「最高の」や「最高級の」といった表現が広告から削られ、製品に関する事実に基づいた説明文が載せられることになりました。競合他社の欠点を論ずる文面も、広告や企業案内から取り除かれたのです。

《以下、次号に続く》

*クリスチャンサイエンティスト

1866 年、米国の M・エッディ夫人創立のキリスト教団体、Christian Science という宗派の人のこと。この宗派は、罪、病気、悪は虚妄と悟ることによって、万病は癒えると主張することに、特徴があります。